



温室効果ガスプロトコル
(GHGP)

開示チェックリスト

2023年8月



Building a better
working world

温室効果ガスプロトコル(GHGP)開示チェックリスト

企業名:

作成者:

報告対象期間:

承認者:

インストラクション及び説明コメント

主題情報に温室効果ガス(GHG)排出が含まれており、かつ算定基準に以下のいずれか(以下、総称して「GHGP」という)を適用している全てのサステナビリティ保証業務において、このチェックリストを完了させることが推奨される。

- ▶ GHG プロトコル企業算定報告基準(以下、「コーポレート基準」という)
- ▶ GHG プロトコルスコープ 2 ガイダンス(以下、「スコープ 2 ガイダンス」という)
- ▶ GHG プロトコル企業バリューチェーン(スコープ 3)算定報告基準(以下、「スコープ 3 基準」という)
- ▶ GHG プロトコルスコープ 3 排出算定テクニカルガイダンス(以下、「スコープ 3 テクニカルガイダンス」という)

このチェックリストには、必須開示項目及びGHGPが総合的に推奨又は任意と考えるその他の開示項目への参照が含まれる。

コーポレート基準は2004年に発行され、2015年にスコープ2ガイダンスが発行されたことに伴い改訂されている。スコープ3基準は、コーポレート基準の補足として2011年に発行され、スコープ3テクニカルガイダンスは、スコープ3基準の補足として2013年に発行された。スコープ3基準の表1.1企業レベルのGHG報告オプションに記載されているように、GHGPのもとでは3つの報告オプションがある。いくつかのサステナビリティ報告フレームワークはGHGPを参照しており、スコープ3排出の開示を要求している。そのため、当該フレームワークを適用している企業は、これらすべてのオプションが適用できるわけではない。

オプション	説明	適用されるGHG基準 - 基準の参考例	チェックリストの該当セクション
1	スコープ1及びスコープ2のGHG排出、並びに(1)スコープ3の排出がないか、あるいは(2)規定されているスコープ3のどのカテゴリーにも該当しない活動からのスコープ3排出を報告する場合。 (後者は非常に稀)	コーポレート基準及びスコープ2ガイダンス	必須: 1, 2, 4, 5, 7 該当する場合: 3, 6, 8 - 17, 21, 29 - 43 対象外: 18 - 20, 22 - 28

オプション	説明	適用されるGHG基準 - 基準の参照例	チェックリストの該当セクション
2	スコープ1及びスコープ2のGHG排出、並びに関連する一部の(すべてではない)重要なスコープ3のGHG排出をスコープ3算定ガイドンスに従っているが、スコープ3報告ガイドンスには従わずに報告する場合。	<u>コーポレート基準、スコープ2ガイドンス、報告されたスコープ3排出量についてはスコープ3テクニカルガイドンス。スコープ3基準</u> は適用されない。	必須: 1, 2, 4, 5, 7, 18 - 20 該当する場合: 3, 6, 8 - 17, 21 - 43 対象外: 19
3	スコープ1及びスコープ2のGHG排出、並びに関連するすべての重要なカテゴリーのスコープ3排出を報告する場合。	<u>コーポレート基準、スコープ2ガイドンス、スコープ3基準、スコープ3テクニカルガイドンス。</u>	必須: 1, 2, 4, 5, 7, 19, 20 該当する場合: 3, 6, 8 - 17, 21 - 43 対象外: 18

このチェックリストは、上述したGHGPの基準やガイドンスにおける推奨開示及び任意開示の概要を利用者に提供することを意図している。また、このチェックリストには、GHGPを参照するサステナビリティ報告フレームワークの開示要求事項は含まれていない。このチェックリストを読むことは、GHGPの基準やガイドンスの関連部分を読むことに代わるものではない。企業は、包括的な開示要求事項や追加的な文脈については、関連するGHGPの出典を直接参照する必要がある。

以下の記号(§)で示されたチェックリストの項目は、GHGPの明確な開示要求事項ではない。企業は、GHGPに含まれる関連する開示要求項目の目的を満たすため、この情報の開示を考慮しなければならないと、我々は考えている。

目次

I.全般的な開示	5
企業及びインベントリ境界の説明	5
スコープ 1 及びスコープ 2 排出に関する情報.....	5
基準年に関する情報.....	8
II.スコープ別の開示	9
スコープ 2 特有の開示.....	9
スコープ 3 特有の開示.....	10
III.その他の開示項目	19
目標	19
報告企業によって消費されていないエネルギー	19
レポート情報	20
カーボン・オフセット及び回避	20

このチェックリストの各セクションの開示に関する各質問には、以下のいずれかを回答する必要がある。

- ▶ はい - 開示された。
- ▶ いいえ - 開示は適用されるが、開示されていない。
- ▶ N/A - 該当なし(開示は適用されない)。

参照/説明 - すべての必須開示項目について、「はい」又は「いいえ」の回答が必須である。「はい」をチェックした場合、開示の場所を記載する(報告書、表、脚注番号等)。「いいえ」にチェックした場合は、チェックリスト又は別の文書でその理由を説明しなければならない。重要性が乏しいため開示しない項目は「いいえ」とし、適切な定性的及び/又は定量的な評価を説明に含めなければならない。

GHGPで規定されている推奨開示項目及び任意開示項目は、項目の前に「推奨」又は「任意」と記載している。これらの開示はGHGPで開示が要求されているものではないが、企業が当該開示を除外することでGHG排出の表示が誤解を招くと判断した場合には、開示を行わなければならない。「いいえ」と回答した推奨項目や任意項目について企業は説明を行う必要はない。「いいえ」と回答することは、当該開示を行わないことが情報の表示に誤解を生じさせるものではないと企業が判断したことを示す。

I. 全般的な開示

企業及びインベントリ境界の説明

1. 温室効果ガス(GHG)排出量報告の報告バウンダリについて、以下の情報を開示する(コーポレート基準第9章)。

a. 組織境界(法人、地理的な場所等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
i. 任意: 報告された排出インベントリに含まれる施設のリスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b. 活動境界(操業に伴う排出等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c. インベントリに一貫して適用される連結アプローチ(例えば、出資比率基準、財務支配力基準、経営支配力基準)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2. GHG 排出量報告の報告対象期間。多くの場合、見出し(例えば「20XX/12/31 期の GHG 排出報告書」)に記載されているが、そうでない場合は別途開示が必要(コーポレート基準第9章)。

3. **任意:**企業が、GHG 関連のリスク及び義務への対応に関する契約を結んでいる場合(例えば、ジョイント・オペレーションの当事者間で、排出量の帰属(関係)又は排出量及び関連するリスクの管理責任の負担方法を記した契約を結んでいるジョイント・オペレーション)、GHG 関連のリスク及び義務への対応に関する契約条項の情報を開示する(コーポレート基準第9章、スコープ3ガイダンス第11章)。

スコープ1及びスコープ2排出に関する情報

4. 7つすべての GHG の排出を含み、いずれの GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)及び/又はカーボン・オフセットから独立して、各スコープについて以下の項目を別個に開示する(コーポレート基準第9章、スコープ2ガイダンス第7章、スコープ3基準第11章)。

a. スコープ1排出量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b. スコープ2ロケーション基準(LBM)による排出量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c. スコープ2のマーケット基準(MBM)による排出量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注:企業が MBM の情報を持っていない場合、又は MBM の手法に対応していない場所で事業を行っている場合、排出量は LBM を用いて計算しなければならない(そのような事業の結果は、LBM と MBM で同じになる)。

5. 企業にとって重要な 7つの GHG(CO_2 、 CH_4 、 N_2O 、HFCs、PFCs、 SF_6 、 NF_3)別に、以下の項目をメートルトン及び CO_2 換算メートルトンで開示する(コーポレート基準第9章、スコープ3基準第11章)。

注:コーポレート基準では 6 つの GHG を含めることが求められている。しかし、スコープ2ガイダンスで、 NF_3 を 7 番目の GHG として開示することとしてコーポレート基準を修正している。

a. スコープ1排出量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b. スコープ2 LBM 排出量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
c. スコープ 2 MBM 排出量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
d. 任意 : 報告企業又はバリューチェーンからの排出で、CO ₂ 、CH ₄ 、N ₂ O、HFCs、PFCs、SF ₆ 又は NF ₃ ではないが、IPCC により GWP に識別されている GHG について、インベントリに含めた GHG のリストとともに、報告スコープの排出とは別個に開示する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6. 報告企業が生物起源の炭素を燃料(例えば、バイオマス、バイオ燃料)として消費する場合、それらの生物起源の排出からの直接的なCO ₂ を、スコープ 1 及びスコープ 2 の GHG 排出量とは別個に、スコープごとに開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
a. 推奨 : 電力使用による生物起源の CO ₂ 排出量を、スコープとは別個に開示する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
b. 推奨 : 電力使用による生物起源の排出に関連する CO ₂ 以外の GHG 排出が、LBM のグリッド平均排出係数又は適用された MBM 情報において利用できないか、あるいは除外されているかどうかを開示する(例えば、CH ₄ 及び N ₂ O は含めていない)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7. スコープ 1 及びスコープ 2 の GHG 排出量の算定・測定に使用した方法について、以下を開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。				
a. スコープ 1 GHG 排出				
i. 見積りに使用した方法(例:代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))の説明(使用した計算ツールへの出典又はリンクの提供を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 使用した排出係数の出典(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 使用したデータソースの説明(例:重要な範囲において、実際の活動データと推定活動データ)(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. 計算に使用した重要な仮定の説明(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
b. スコープ 2 LBM の GHG 排出				
i. 見積りに使用した方法(例:代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))の説明(使用した計算ツールへの参照又はリンクの提供を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 使用した排出係数の出典(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 使用したデータソースの説明(例:重要な範囲において、実際の活動データと推定活動データ)(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. 計算に使用した重要な仮定の説明(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
c. スコープ 2 MBM の GHG 排出				
i. 見積りに使用した方法(例:代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))の説明(使用した計算ツールへの参照又はリンクの提供を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
ii. 使用した排出係数の出典 (§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 使用したデータソースの説明(例:重要な範囲において、実際の活動データと推定活動データ) (§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. 計算に使用した重要な仮定の説明(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 推奨: 企業が MBM 情報を持っていない場合、又は MBM の手法に対応していない場所で事業を行っている場合は、契約情報を持つ実際の市場を反映したマーケット基準手法で報告される電力消費量全体の割合を開示する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. MBM の排出係数を導き出した商品の種類(例:契約証書、グリーン料金メニュー、サプライヤー固有)、可能であればエネルギー生産技術(電気(風力、太陽光等)や冷温熱(ガス等)供給)を記載する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章、第 8 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(a) 推奨: 独自の適格基準を含む証書認証ラベルを含め、訴求された契約証書に関する主な特徴、並びにエネルギー発電施設の特徴及びその証書の政策的背景を開示する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(b) 推奨: 報告されたスコープ 2 MBM 排出量に含まれる契約証書が、新しい低炭素プロジェクトの実施を支援する上での企業の実質的な貢献を反映している場合、これがどのように行われたかについての説明を開示する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(c) 任意: 内部又は外部の第三者による保証プロセス、又は認証プログラム、供給者ラベル、グリーン電力制度等により提供される適合性保証を開示する(例えば、保証フォームを通じて)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8. 排出量開示の対象から除外される排出源、施設、及び/又は活動を開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 2 ガイダンス第 7 章、スコープ 3 基準第 11 章)。 注:報告主体が開示する排出量は、選択した報告バウンダリで完全なものでなければならず、報告バウンダリは、企業の事業を完全に反映するものでなければならない。除外項目がある場合は、それが正当である根拠を示さなければならない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
a. 任意: 報告された排出量に含まれる排出源のうち、定量化されていないものに関する定性的情報を開示する(スコープ 3 基準第 11 章)(§)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9. 報告企業がスコープ 1 とスコープ 2 の排出量を合算して集計値を報告する場合は、以下のいずれかを開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
a. 2 つの集計値(すなわち、スコープ 2 の LBM 及び MBM のそれぞれの手法を反映したもの)、又は	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
b. スコープ 2 の手法(LBM 又は MBM のいずれか)を反映した集計値及び使用した手法。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

注:使用する手法は、該当する場合は、目標設定に使用した方法と同じでなければならない。

10. **任意:**事業単位、施設、国、排出源の種類(例:固定燃焼、プロセス、漏洩)、活動の種類(例:電力生産、輸送)等、排出量データをさらに細分化して開示する(コーポレート基準第9章、スコープ3基準第11章)。

基準年に関する情報

11. 基準年について以下を開示する(コーポレート基準第5章、第9章、スコープ2ガイダンス第7章、スコープ3基準第11章)。

注:報告主体は、スコープ1とスコープ2の排出量については基準年を設定し報告する必要があるが、スコープ3の排出量については、スコープ3の実績を追跡することを選択するか、スコープ3の削減目標を設定するまでは、基準年を設定する必要はない。

注:報告企業が基準年に関する情報を開示し、基準年排出量に関する目標を持っている場合、目標及び目標に対する年次進捗状況を開示することを考慮する。

注:基準年に関する情報が、保証の対象となる主題情報の開示に含まれていない場合、報告企業は、基準年の開示に関して当該主題に関するどのような情報を利用者に提供することが適切であるかを考慮しなければならない。

- a. 基準年として選択した年及びその理由

- b. 基準年排出量の再計算の方針及び適用される重要性の閾値に関する説明

- c. 基準年排出量の再計算のきっかけとなった重要な排出量の変動の内容。例えば、構造的変化(合併、買収、事業分離、排出活動のアウトソーシング(外部委託)とインソーシング(請負))、報告バウンダリの変更、計算方法の変更、排出係数や活動データの精度向上等。

- d. **任意:**基準年排出量の再計算のきっかけとならなかった当年度の重要な排出量の変動(例えば、プロセスの変更、効率改善、有機的な構造的成长(例:新設施設の開設)又は減少(例:施設の閉鎖))がある場合は、その変動理由

- e. 事業体の基準年再計算方針に従って計算された、基準年及び報告年の排出量

- f. **任意:**事業体の基準年再計算の方針に従って計算された、基準年から報告年までの全年度の排出量データ

- g. 基準年のスコープ2排出量の算出方法

- h. 基準年のスコープ2排出量の算定にMBMを使用する場合、スコープ2のMBMの基準年データが入手不可能なため、MBMの代わりにロケーション基準データを使用したかどうか

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
i. 基準年にスコープ 3 排出量が含まれる場合は、基準年のスコープ 3 排出量のカテゴリーごとの開示	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
j. 任意: 時系列での報告主体の構造の変遷を説明するために、再計算した排出量と、それぞれの過年度に報告された排出量(すなわち再計算前の排出量)の開示	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
II.スコープ別の開示				
スコープ 2 特有の開示				
12. スコープ 2 MBM 排出量について、残余ミックス排出係数が利用可能でない場合、又はスコープ 2 MBM 排出量算定に適用されていない場合は、調整後排出係数が入手できない旨、又は自主購入のために調整後排出係数の見積りを行っていない旨、かつこのことが電力消費者間で二重計上をもたらす可能性があることを開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
13. 任意: スコープ 2 の LBM 排出量と MBM 排出量の国別詳細を開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
14. 任意: 先進的グリッド調査(又はリアルタイム情報)が入手可能な場合、以下の情報を開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。 <ul style="list-style-type: none"> a. スコープ 2 LBM のグリッド平均排出見積量と比較するため、先進的グリッド調査(又はリアルタイムの情報)を用いたスコープ 2 の見積量を別個に開示 b. 先進的グリッド調査(又はリアルタイム情報)の利用が、効率的な意思決定及び時間帯別の操業にどのような影響を与えたかに関する情報 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
15. 任意: スコープ 2 報告のために LBM 及び MBM 以外の計算方法が定められた特定の地域にある施設が、コーポレート報告義務の対象となる場合、報告企業はスコープとは別にその計算結果を開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
16. 推奨: スコープ 2 MBM 排出量に適用される証書の償却に関連して、規制当局の報告要件を満たすための追加の償却を開示する(例えば、証明書乗数、又は規制政策により要求されるその他の組み合わせ)(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
17. 任意: 報告企業が、スコープ 2 の品質基準のすべてを満たさず、そのため企業のスコープ 2 MBM 排出量算定に含まれなかつた証書を購入した場合は、以下を開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。 <p>注:スコープ 2 品質基準を満たさない証書を含むスコープ 2 MBM 排出量の追加計算は、誤解を招く恐れがあるため、当該主題情報の開示に含めないことができる。(例えば、「スコープ 2 MBM は、これらの証書を考慮すると XX となる」)</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 報告企業がスコープ 2 の品質基準のすべてを満たさない商品を購入した旨 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
b. どの品質基準が満たされ、なぜ他の品質基準が満たされていないのかの説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
スコープ 3 特有の開示				
18. 報告企業が、関連する一部の(すべてではない)重要なスコープ 3 排出カテゴリを開示する場合は、算出されたカテゴリごとに排出量を別々に開示する(スコープ 3 基準第 11 章、コーポレート基準第 9 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
19. 報告企業が、関連するすべての重要なスコープ 3 排出カテゴリを開示する場合は、15 のすべてのカテゴリのリストを開示し、どのカテゴリ及び活動が含まれ、どのカテゴリ及び活動が除外されているかを開示する。除外しているカテゴリについては、その理由を開示する(スコープ 3 基準第 11 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
20. 該当する場合は、開示したスコープ 3 カテゴリーごとに、以下を開示する(スコープ 3 基準第 11 章)。 注:企業が、関連する一部の(すべてではない)重要なスコープ 3 排出を開示する場合、コーポレート基準に従って情報を開示することのみが求められるが、コーポレート基準はスコープ 3 カテゴリーを定義していない。スコープ 3 テクニカルガイダンスに従ってスコープ 3 排出量を定義・算出し、以下に示すスコープ 3 カテゴリーに関する詳細な開示を行うことが推奨される。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
a. カテゴリー1: 購入した製品・サービス				
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 適用される排出係数と地球温暖化係数(GWP)値の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
b. カテゴリー2: 資本財				
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

- ii. 適用される排出係数と地球温暖化係数(GWP)値の説明
 - iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述
 - iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ
 - v. 適用した計算方法(例えば、スコープ3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))
 - vi. 計算に使用した重要な仮定の説明
 - vii. 該当する場合、スコープ3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。
- c. カテゴリー3: 燃料及びエネルギー関連活動(スコープ1 又はスコープ2 に含まれない活動)
- i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。
 - ii. 適用される排出係数と地球温暖化係数(GWP)値の説明
 - iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述
 - iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ
 - v. 適用した計算方法(例えば、スコープ3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))
 - vi. 計算に使用した重要な仮定の説明
 - vii. 該当する場合、スコープ3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。
 - viii. 推奨: カテゴリー3 がスコープ2 の MBM 値を用いて計算される場合、排出量計算に MBM が用いられたことを開示する(スコープ2 ガイダンス第7章)。

d. カテゴリー4: 上流の輸送と配送

- i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ（活動量データを含む）の種類と情報源の記述	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
e. カテゴリー5：操業中に発生した廃棄物				
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ（活動量データを含む）の種類と情報源の記述	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
f. カテゴリー6：出張				
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

- ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明
- iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述
- iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ
- v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))
- vi. 計算に使用した重要な仮定の説明
- vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。
- viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)

g. カテゴリー7：従業員の通勤

- i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。
- ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明
- iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述
- iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ
- v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))
- vi. 計算に使用した重要な仮定の説明
- vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。
- viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)

h. カテゴリー8：上流のリース資産

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
i. カテゴリー9：下流の輸送と配送				
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 適用される排出係数と GWP 値の説明。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)

j. カテゴリー10 : 販売した製品の加工

i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明

iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述

iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ

v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))

vi. 計算に使用した重要な仮定の説明

vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。

k. カテゴリー11 : 販売した製品の使用

i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明

iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述

iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ

v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))

vi. 計算に使用した重要な仮定の説明

vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。

viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)

l. カテゴリー12:販売した製品の廃棄

i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明

iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述

iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ

v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))

vi. 計算に使用した重要な仮定の説明

vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。

m. カテゴリー13: 下流のリース資産

i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。

ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明

iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述

iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ

v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))

vi. 計算に使用した重要な仮定の説明

vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO₂ 排出量を個別に報告する。

viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)

n. カテゴリー14: フランチャイズ

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 適用された排出係数と GWP 値の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
viii. 報告されたカテゴリーに含まれる、そのカテゴリーの最小境界から外れている排出量の説明。報告主体は、スコープ 3 基準の各カテゴリーにリストされている最小境界に従ってスコープ 3 排出量を報告する必要があることに留意。(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
o. カテゴリー15:投資				
i. カテゴリーにリストされている最小境界を使用して計算された排出量で、GHG 取引(排出枠の購入、販売、オフセット又は譲渡等)やカーボン・オフセットは考慮せず、生物起源の排出量を除いたもの。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ii. 適用される排出係数と地球温暖化係数(GWP)値の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iii. 報告された排出量のデータの質を含め、使用されたデータ(活動量データを含む)の種類と情報源の記述。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
iv. サプライヤー又はその他のバリューチェーンパートナーのデータを用いて算出した排出量のパーセンテージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
v. 適用した計算方法(例えば、スコープ 3 テクニカルガイダンスの手法)、配分方法、及び使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
注:GHGP では要求されていないが、GHGP をベースとした金融機関向け炭素会計パートナーシップ(PCAF)の金融機関向け GHG 算定・開示基準 Part A - ファイナンス・エミッショーンは、カテゴリー15 のスコープ 3 排出量を報告する際によく使用される。				
vi. 計算に使用した重要な仮定の説明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
vii. 該当する場合、スコープ 3 の各カテゴリーについて、生物起源 CO ₂ 排出量を個別に報告する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
21. 任意: スコープ 3 カテゴリーのリストに含まれない活動からの排出量が算出された場合は、次の事項を開示する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
a. 記載されているスコープ 3 カテゴリーとは別に、「その他」のスコープ 3 カテゴリーとして開示する。 注:スコープ 3 排出量の開示に含めるか、又はスコープ 3 排出量の一覧表に項目を追加する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
b. 使用した見積方法(例えば、代替値を用いる方法(Proxy)、誤差をみなし調整する方法(Gap-filling))の説明(使用した計算ツールへの参照又はリンクの提供を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
c. 使用したデータソースの説明(例:資料の範囲内で、実際の活動データと推定活動データとの比較)(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
d. 使用した排出係数の出典 (§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
e. 計算に使用した重要な仮定の説明 (§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
22. スコープ 2 の MBM 値を使用するスコープ 3 カテゴリー(例:MBM を使用して計算したスコープ 3 カテゴリー3)については、そのカテゴリーの排出量計算に MBM を使用したことを開示する。この開示は、おそらく、カテゴリー固有の計算説明に含まれる(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。(§)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
23. 排出量開示の対象から除外される排出源、施設、及び/又は事業を開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 2 ガイダンス第 7 章、スコープ 3 基準第 11 章)。 注:報告主体が開示する排出量は、選択した報告バウンダリ内で完全なものでなければならず、報告バウンダリは、企業の事業を反映するよう完全なものでなければならない。除外項目がある場合は、それを正当化しなければならない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
24. 任意: 報告されたスコープ 3 排出量に含まれ、定量化されていない排出源に関する定性的情報を開示する(スコープ 3 基準第 11 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
25. 任意: 報告されたスコープ 3 の排出量について、それぞれのガスごとの排出量をメートルトンで開示する。 注:報告企業は、スコープ 1 及びスコープ 2 の排出量に求められるように、それぞれのガスごとにスコープ 3 の排出量を別個に開示する必要はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
26. 任意: 事業単位、施設、国、排出源の種類(例:固定燃焼、プロセス、漏洩)、活動の種類(例:電力生産、輸送)等、排出量データをさらに細分化して開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 3 基準第 11 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
27. 任意: カテゴリー1 内の購入原材料の種類別や、カテゴリー11 内の販売製品の種類別等、各カテゴリー内のスコープ 3 排出量をさらに細分化して開示する(スコープ 3 基準第 11 章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

	はい	いいえ	N/A	参照/説明
28. 任意: 過去に発生したスコープ3排出量を、今後発生が見込まれるスコープ3排出量とは別に開示する(スコープ3基準第11章)。 注:スコープ3に含まれる排出量の一部は、カテゴリー11の販売した製品の使用、カテゴリー5の操業中に発生する廃棄物、カテゴリー12の販売した製品の廃棄等、将来予想される排出量である。一方、購入品に関連するライフサイクル排出(カテゴリー1)、輸送・流通のロスと関連する排出(カテゴリー3)等、すでに発生しているものである。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

III. その他の開示項目

目標

29. 報告主体が、スコープ1及びスコープ2の排出削減目標、及び/又は、スコープ2固有の削減目標を設定する場合は、その目標がどのスコープ2の手法(LBM又はMBM)に基づいているかを開示する(スコープ2ガイダンス第7章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30. 任意: 報告企業のGHG管理・削減プログラム及び戦略を開示する(コーポレート基準第9章、スコープ3基準第11章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
31. 任意: スコープ3のGHG管理及び目標について以下を開示する(スコープ3基準第11章)。 <ul style="list-style-type: none"> a. スコープ3の削減目標 b. サプライヤーエンゲージメント戦略、削減活動及び削減実績(主要なGHG排出量データを提供したサプライヤーのパーセンテージ等) c. 製品の性能(製品ごとの排出強度、耐久性等)及び製品に関連するGHG削減活動 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
32. 任意: 関連する排出実績指標及び排出原単位を開示する(例:発電1kWh当たりの排出量、生産物1トン当たりの排出量、販売単位当たりの排出量)(コーポレート基準第9章、スコープ3基準第11章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
33. 任意: 内部及び外部のベンチマークに照らして測定した実績に関する説明を開示する(コーポレート基準第9章、スコープ3基準第11章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

報告企業によって消費されていないエネルギー

34. 任意: 企業が電気、熱、蒸気を発生させ、それを他の企業に販売又は譲渡する場合、その排出量をスコープとは別個に開示する(コーポレート基準第9章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
35. 任意: エンドユーザー以外に再販するために、電気、熱、蒸気を購入する場合、その排出量をスコープとは別個に開示する(コーポレート基準第9章)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

エネルギー情報

36. **推奨:**以下の供給源からの総エネルギー消費量(すなわち、スコープ 2 の活動データ及びスコープ 1 に含まれる所有・運営する設備からのエネルギー消費量の両方)を、該当するエネルギー単位で開示する(例:MWh、BTU)(スコープ 2 ガイダンス第 7 章)。

- | | | | |
|-------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a. 電気 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b. 蒸気 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c. 温熱 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d. 冷熱 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

レポート情報

37. **任意:**開示排出量データに対して提供された外部保証について、以下を開示又は記載する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 3 基準第 11 章)。

- | | | | |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a. 提供された外部保証(保証の種類、保証提供者の能力、保証提供者の結論又は意見を含む) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b. 保証報告書のコピー | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

38. **任意:**GHG インベントリの質について以下を開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 3 基準第 11 章)。

- | | | | |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a. インベントリの質に関する情報(例:排出量の見積りの不確実性の要因及び大きさに関する情報) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b. データの質の定量的評価 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c. インベントリの質を向上させるために実施している報告企業の方針に関する説明 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

39. **任意:**報告書の利用者がインベントリについて連絡できる担当者を開示する(コーポレート基準第 9 章)。

カーボン・オフセット及び回避

40. **任意:**GHG の吸収又は除去に関する情報を、スコープとは別に開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 3 基準第 11 章、コーポレート基準付属書 B)。

41. **任意:**インベントリ内のプロジェクトや活動による GHG 排出削減量又は回避された GHG 排出量について、以下を開示する(スコープ 2 ガイダンス第 7 章、スコープ 3 基準第 11 章)。

- | | | | |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a. スコープとは別個のプロジェクトレベルの算定に基づく、インベントリにおけるプロジェクト又は行動からの GHG 排出削減量又は回避された GHG 排出量の見積り | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b. 回避された排出量の見積もりを定量化するために使用された手法と前提条件 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

42. **任意:**排出インベントリのバウンダリ外で購入又は開発されたオフセットについて、以下を開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 3 基準第 11 章)。

はい　いいえ　N/A 参照/説明

注:GHG インベントリの一部として開示される排出量は、オフセットする前のグロス排出量で開示する。ネット排出量は、GHG インベントリとは別個に開示することができる。

- a. GHG の貯蔵/除去別と排出削減プロジェクト別に分類したオフセット量及びオフセットに関する情報
- b. オフセットの検証又は認証の有無
- c. オフセットが外部の GHG プログラム(例:京都議定書によるクリーン開発メカニズム、共同実施)によって承認されているかどうか

43. **任意:**排出インベントリのバウンダリ内の排出源における削減排出量のうち、オフセットとして第三者に売却又は譲渡されたものについては、以下を開示する(コーポレート基準第 9 章、スコープ 3 基準第 11 章)。

注:GHG インベントリの一部として開示される排出量は、オフセットとして売却又は移転する前のグロス排出量で開示される。売却又は移転されたオフセットを除いたネット排出価値は、スコープとは別個に開示することができる。

- a. オフセットの金額と情報
- b. オフセットの検証又は認証の有無
- c. オフセットが外部の GHG プログラム(例:クリーン開発メカニズム、共同実施)によって承認されているかどうか

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を 目指して」をパーカス(存在意義)としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革及び事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務及びトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起(better question)をすることによって、新たな解決策を導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはできません。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

EY 新日本有限責任監査法人について

EY新日本有限責任監査法人は、EYの日本におけるメンバーファームであり、監査及び保証業務を中心に、アドバイザリーサービス等を提供しています。

詳しくは ey.com/ja_jp/people/ey-shinnihon-llc をご覧ください。

© 2024 Ernst & Young ShinNihon LLC.
All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務及びその他の専門的等バイスを行うものではありません。具体的等バイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

本書には、IFRS® Foundation の著作権に関する資料が含まれています。この資料は、IFRS Foundation の許可を得て EY 社が複製したものです。第三者による複製又は配布の許可は付与されていません。IFRS 基準への完全なアクセス及び IFRS Foundation の活動については、<http://eifrs.ifrs.org> をご覧ください。

本資料は、007456-23Gbl の翻訳版です。

ey.com/ja_jp